

■EU：EUが主要エネルギーインフラに対し6.47億ユーロを助成

欧州委員会は2014年10月29日、域内の主要なエネルギーインフラプロジェクト34件（調査プロジェクト28件、建設プロジェクト6件）に対し、コネクティング・ヨーロッパ・ファシリティ（CEF）の枠組みのもと、合計で6.47億ユーロ（約900億円）を助成することで各加盟国が合意したと公表した。助成額の大部分がバルト地域、東欧、南欧のパイプライン等のガスプロジェクト（16件）に向けられ、ノルウェー・英国間の海底送電ケーブルならびにアイルランドおよび英国におけるスマートグリッド等の電力プロジェクト（18件）も助成対象となっている。欧州委員会のエッティンガー・エネルギー担当委員は、「エネルギーの安定供給に係る地域的な懸念が生ずる中、エネルギーネットワークの整備は重要な課題となっており、また消費者に価値をもたらすエネルギー市場の統合のためにも必要である。」と述べ、この合意を歓迎した。